学校番号	４１１

令和２年度　国語科

教科	国語科	科目	現代文Ｂ	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	「改訂版現代文Ｂ」（数研出版）						
副教材等	「新現代文単語改訂版」（いいづな書店）「意味から学ぶ常用漢字」（第一学習社） 「新成現代文　改訂版」（尚文出版）「クリアカラー国語便覧」（数研出版）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・２年生では１年生で培った様々な力をさらに向上させるよう意欲を持って授業に臨みましょう。そのためには予習として必ず本文を読んだ上で、語句と漢字の学習をし、授業後には復習をすることを心がけて下さい。
・漫然と文章を読むのではなく、評論文では筆者の主張や文章の構成、小説の場合は人物・情景・心情の描写などを適確に捉えることができるように、表現に注意し、論理的に読みましょう。
・提出物の期限を守りましょう。定期考査は学習計画を立てて臨んでください。

２　学習の到達目標

・近代以降の文章を読んで、構成・展開・要旨などを的確にとらえ、その論理性を理解することができる。
・目的や課題に応じて、情報を分析・整理し、自分の考えを深めたり発展させたりすることができる。
・小説を読んで、作者の意図や、人物・情景・心情の描写などを的確にとらえ、その文章や表現を味わうことができる。
・語句の意味・用法を理解し、語彙を豊かにして自分の表現に役立て、効果的に表現することができる。
・様々な文章を通して、ものの見方・感じ方・考え方を深め、進んで読書し、国語力の向上を図り、人生を豊かにする態度を育てる。

３　学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:話す・聞く能力	c:書く能力	d:読む能力	e:知識・理解
観点の趣旨	国語で伝え合う力を進んで高めるとともに、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図ろうとする。	目的や場に応じて効果的に話し、的確に聞き取ったり、話し合ったりして、自分の考えをまとめ、深めている。	相手や目的、意図に応じた適切な表現による文章を書き、自分の考えをまとめ、深めている。	文章を的確に読み取ったり、目的に応じて幅広く読んだりして、自分の考えを深め、発展させている。	伝統的な言語文化及び言葉の特徴やきまり、漢字などについて理解し、知識を身に付けている。
評価方法	行動の観察 記述の点検 （ノート・ワークシート等）	行動の観察 （発表等のパフォーマンスの評価）	記述の確認及び分析（ワークシート・原稿用紙）	記述の確認及び分析（ワークシート） 定期考査	行動の観察 記述の確認 （ノート・ワークシート等） 定期考査

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめる。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価する。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点					単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d	e		
1学期	評論	教材: 「山月記」	◎			◎	◎	a　小説の基本的読み方を習得し、すぐれた小説の持つ緊密な構成や文体を読み味わう。 d　登場人物の性格や行動について適確に読み取り、「変身」がこの小説ではどのように効果をもたらしているか理解している。 e　全文を正しく音読できるとともに漢文脈の文章を読み味わうことができる。	a:行動の観察及び記述の点検 d,e:記述の確認及び定期考査
	評論	教材: 「手の変幻」	○	○		◎	○	a　表現上の工夫を生かし、自分の感想をまとめ、考えを深める。 b　筆者の主張を正確に読み取り、そのことについて話し合いを行っている。 d　対比・逆説・比喩などの表現技法を理解し、筆者の美についての発想をとらえる。 e　芸術の持つ意味についておおまかな理解がある	a,b,d,e ・観察(発言・発表) ・ノート ・定期考査
	評論	教材: 「胆力について」	○	○		◎	○	a 教材に関心を持って自分自身と関わらせて考えながら意欲的に学習に取り組んでいる。 b豊富な例を手掛かりに筆者の主張を正確に読み取り、そのことについて話し合いを行っている。 d　対比・逆説などの表現技法を理解し、筆者の逆説的な発想をとらえる。 e「肝」の関わる慣用句の知識がある。	a,b,d,e ・観察(発言・発表) ・ノート ・定期考査

2学期	評論	教材: 「内的成長」社会	○	○	○	◎	○	a 教材に関心を持って意欲的に学習に取り組んでいる。 b グローバリズムによる世界の変化について考えお互いの意見を尊重しながら話し合っている。 c 筆者の主張を分かりやすく文章にまとめている。 d 教材文を元に、自分の身の回りに置き換えてグローバリズムが生活にどのような変化をもたらすか考えている。 e 「ナショナリズム」「実存」などの現代用語について知識がある。	a,b,c,d,e ・観察(発言・発表) ・ノート ・定期考査
	評論	教材: 「未来世代への責任」	○		○	◎	○	a 教材に興味をもって意欲的に学習に取り組んでいる。 c 読み取った表現についてわかりやすくまとめている。 d 環境保護と経済成長の関係についての筆者の主張を理解している。 e 本文中の語句の意味を理解し、また、作文などで使いこなしている。	a,c,d,e ・観察(発言・発表) ・ノート ・定期考査
	小説	教材: 「こころ」	◎		○	◎	◎	a 近代の代表的な小説を読むことによって、近代という時代や時代と人間関係について理解しようとする。 c 自分の考えを感想文に論理的に、まとめている。 d 登場人物の性格や心情と、場面の展開について正しく読み取っている。 e 『こころ』を全文読み、作品についてより理解を深めるとともに漱石の他の作品を読むなどして、作者についての理解を深めている。	a,c,d,e ・観察(発言・発表) ・ノート ・定期考査

3学期	評論	教材: 「偶然とは何か」	○	○		◎	○	a 論理の展開の仕方や論旨を捉え、教材文の論述の優れた点を読み取ろうとしている。 b 自分の考えたことを効果的に話したり、他人の意見を的確に聞き取ったりしている。 d 筆者の主張する、各時代における「人間」の在り方について理解している。 e 「アニミズム」「ロゴス」「ポストモダニズム」などの現代用語について知識がある。	a,b,d,e ・観察（発言・発表） ・ノート ・定期考査
	評論	教材: 「文学のふるさと」	○	○	○	◎	○	a 教材に興味をもって意欲的に学習に取り組んでいる。 b 本文中で挙げられた三つの物語について、筆者の着目点を他の生徒にわかりやすく説明することができている。 c 筆者が「伊勢物語の一つの話」をどう評価しているか論理的に文章で書くことができている。 d 筆者の主張する文学の在り方について読み取ることができている。 e 引用された物語についての知識がある。	a,b,c、d、e ・観察（発言・発表） ・ノート ・定期考査

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　b:話す・聞く能力
c:書く能力　d:読む能力　e:知識・理解

※　年間指導計画（例）作成上の留意点

・原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において特に重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。